

FUKUDA REPORT



第92期 報告書

2018年1月1日～2018年12月31日

福田組から株主の皆様へ



株式会社 **福田組**

証券コード：1899

マルチ・ステークホルダーの満足を第一に取り組みまいります。



代表取締役会長

福田 勝之



代表取締役社長

荒明 正紀

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて当社は2018年12月31日をもって、第92期事業年度を終了しましたので、ここに当事業年度の概況をご報告申し上げます。

当社グループは「人と自然、社会と共存できる環境づくり」を基本理念として、またフクダグループスピリット「100年先も誠実」を掲げ、当社グループの総力を結集し、誠実を貫き、大切な人たちとの強いきずなをつくりあげ、そのいのちと暮らしを守りつづけます。また、当社は「挑戦する企業体質のもと、人間と環境を大切にし、感動的価値の創造を目指す」ことを経営理念に掲げ、顧客・株主・取引先・地域社会・従業員など、すべてのステークホルダーの満足を第一とし、全社一丸となって取り組んでおります。

当事業年度の業績は後記のとおりであります。今日のグローバルな社会では、想定外のリスクを孕んでおりますが、企業価値の向上と健全なグループ経営基盤の維持を図り、今後とも株主の皆様のご期待に沿えるようグループ一丸となって邁進する所存でございます。

株主の皆様におかれましては、引続き変わらぬご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年3月

財務ハイライト



当事業年度の市場環境

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業の生産活動が堅調で、企業収益の改善傾向が持続したことなどにより、景気も緩やかな回復傾向が続きました。一方、個人消費では、相次ぐ自然災害の影響で、一時的に消費マインドが冷え込んだものの、良好な雇用・所得環境が下支えとなって、個人消費は緩やかに持ち直している状況となっております。

建設業界におきましては、公共建設投資は東京オリンピック・パラリンピック関連の発注が一段落し、新規の公共投資額は減少しているものの、設備の老朽化に伴う維持更新への需要が増加しました。民間建設投資は、企業の潤沢なキャッシュフローを背景に、人材不足を補うための合理化・省力化投資を中心に増加基調にあり、また、アジア新興国の所得水準上昇から、訪日客数も増加しており、受け入れ環境整備のための建設投資も旺盛で堅調に推移いたしました。

当事業年度の連結事業概要

このような情勢のもと、当社グループは企業価値追求のため、更なる営業基盤の強化、工事施工の効率化並びに生産性の向上などに取り組んでまいりました。当連結会計年度を最終とする中期経営計画の施策を確実に実行し、業績計画を概ね、達成しております。その結果、当期の連結経営成績は次のとおりとなりました。

売上高は、グループ会社において、建築リニューアル、土木維持更新事業を中心に伸長させることができ、前年同期比3.7%増の1,739億円余となりました。

利益面におきましては、他社との競争環境が増していることにより工事の粗利益率が前年を下回っていることや不動産事業売上高の減少に伴い、売上総利益は前年同期比0.8%減の177億円余となりましたが、販売費及び一般管理費で削減を図り、営業利益は前年同期比0.8%増の80億円余となりました。

また、持分法による投資利益の大幅増加、取用補償金の受取が生じたことなどにより、営業外収益および特別利益が増加したため、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年同期比8.7%増の56億円余となりました。

次期の見通し

今後のわが国経済は、雇用・所得環境並びに企業収益の改善により、踊り場を脱し、回復基調が強まると思われれます。ただし、海外経済が減速した場合、輸出の鈍化から企業業績が下振れするなどの懸念があり、また、消費増税が個人消費を下押しすることも予想されます。

建設業界におきましては、今後、防災減災対策が本格化し、公共建設投資は増加すると予想されます。また、大都市圏を中心とした再開発や宿泊施設、物流施設の新設など、受注環境は引き続き安定した需要を期待する一方で、資材・労務の需給逼迫や都市部集中傾向から、建設コストの高騰が見られ、特に地方における受注環境は一層、厳しさを増すものと思われれます。

このような環境に対応すべく、2019年を初年度とする新たな「中期経営計画（2019～2021）」を策定いたしました。社会やお客様のニーズに即応した建設グループ企業として、企業価値拡大のため経営資源の最大活用と人材確保・育成のため、生産性と労働環境の向上に挑戦してまいります。

親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



受注高(単体)

(百万円)





マルチ・ステークホルダーの 満足度ナンバーワン企業へ

～持続的成長企業となるために～

10年後のあるべき姿を示した長期ビジョンの実現に向けて、
中期経営計画2021を策定しました。

当社の目指すべき姿

前中計2018

- 業績回復
- 受注取り込み
- 財務基盤の安定化

新中計2021

- 事業のポートフォリオ変革
- 新たな収益基盤
- 人材の確保・多様化

長期ビジョン2025

100年の歴史の伝承と
次の100年に向けた挑戦

- 強い連結経営で
地方ゼネコンの枠を超えた全国展開
- 品質と安全で顧客満足の創造
- 高い技術力・高い提案力のある企業集団
- 優秀な人材の確保と活躍できる環境の整備
- 全てのステークホルダーと
WIN・WINの関係を構築

5つの施策

既存事業におけるポートフォリオ変革

- ▶ 建築事業、土木事業、舗装事業それぞれの社会ニーズに合わせたウエイトの置換
(新設→維持更新・低生産性物件→高生産性物件・営業エリアなど)

グループ企業の新たな収益基盤の絞り込み

- ▶ 建設事業・不動産事業のノウハウを活かした新規事業の展開

人材の確保と多様化

- ▶ 知的資本蓄積に向けた多様な人材の採用と教育
- ▶ 人材確保のためのワークライフバランスの向上
- ▶ グループ間の人材交流

高品質で安全なサービスを提供できる現場づくり

- ▶ 協力企業と共に顧客や地域社会に質の高いサービス提供
- ▶ 高付加価値を提供することで、グループブランド力の創出

信頼されるフクダグループ

- ▶ 法令遵守感度の向上
- ▶ 地域社会への適切な還元(納税、雇用、地域貢献、環境問題への取組みなど)

数値目標

●売上高…**1,890**億円／福田組単体…**1,235**億円 ●営業利益…**79**億円／福田組単体…**58**億円

自己資本比率

50.0%

有利子負債残高

20億円

配当性向

20.0%

ROE

8.0%

純資産配当率

1.6%

当事業年度の主な完成工事

建築



新潟県 様
新潟商業高校体育館棟建築工事（新潟県）



医療法人至仁会 圏央所沢病院 様
圏央所沢病院増改築計画（埼玉県）



日信化学工業株式会社 様
日信化学工業株式会社 本社工場事務棟新築工事（福井県）



芙蓉総合リース株式会社 様
（仮称）中村区榎町ビルプロジェクト（愛知県）



イオンリテール株式会社 様
（仮称）イオン仙台卸町ショッピングセンター新築工事（宮城県）



穴吹興産株式会社 様
（仮称）アルファスマート西国分Ⅱ新築工事（福岡県）

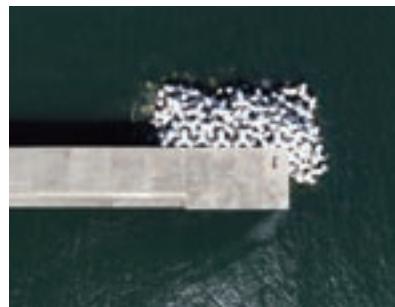
土木



新潟県 様
一般国道345号防災安全（公共防災）
芦谷落石対策工事（新潟県）



新潟県 様
岩船港防災安全交付金（改修・浚渫）
南防砂堤（補正）工事（新潟県）



新潟県 様
新潟港（東港区）南浜防波堤（1）
消波ブロック製作据付工事（新潟県）



国土交通省北陸地方整備局 様
信濃川下流熊森揚水機場外新設工事（新潟県）



株式会社日立製作所 様
木更津 土木造成工事（千葉県）



宮城県 様
沖ノ田川河川災害復旧工事（その2）（宮城県）

当事業年度の主な受注工事および完成工事

受注工事

- 国土交通省 中部地方整備局様
平成30年度 東海環状岐阜山県第一トンネル東地区工事
- 東京電力ホールディングス株式会社様
柏崎刈羽原子力発電所 特定重大事故等対処施設建屋新設工事（大湊側）
- イオンタウン株式会社様
（仮称）イオンタウンふじみ野新築工事
- 香椎照葉プロジェクト共同事業体様
（仮称）香椎照葉プロジェクト（アーバンパレス照葉新築工事事業）

完成工事

- 株式会社日立製作所様
木更津 土木造成工事
- 合志市竹迫土地区画整理組合様
合志市竹迫土地区画整理事業工事
- 大和ハウス工業株式会社様
（仮称）ロイヤルパークスER万代プロジェクト
- イオンリテール株式会社様
（仮称）イオン仙台卸町ショッピングセンター新築工事

連結財務諸表

● 連結貸借対照表 (単位: 百万円/百万円未満切捨)

科目	92期(2018.12.31現在)	91期(2017.12.31現在)
資産の部		
流動資産	90,986	90,428
固定資産	34,850	34,494
資産合計	125,836	124,923
負債の部		
流動負債	54,065	56,917
固定負債	8,504	8,620
負債合計	62,569	65,538
純資産の部		
株主資本	62,098	57,313
その他の包括利益累計額	576	1,461
その他有価証券評価差額金	792	1,389
土地再評価差額金	9	22
退職給付に係る調整累計額	△225	49
非支配株主持分	591	610
純資産合計	63,266	59,385
負債・純資産合計	125,836	124,923

● 連結株主資本等変動計算書 (2018.1.1~12.31) (単位: 百万円/百万円未満切捨)

	株主資本				株主資本 合計	その他の包括利益累計額				非支配 株主持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式		その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
2018年1月1日残高	5,158	6,132	46,766	△744	57,313	1,389	22	49	1,461	610	59,385
当連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当			△887		△887						△887
親会社株主に帰属する当期純利益			5,643		5,643						5,643
自己株式の取得				△155	△155						△155
自己株式の処分		32		137	170						170
土地再評価差額金の取崩			12		12						12
株主資本以外の項目の 当連結会計年度中の変動額(純額)						△597	△12	△275	△885	△18	△903
当連結会計年度中の変動額合計	—	32	4,769	△17	4,784	△597	△12	△275	△885	△18	3,881
2018年12月31日残高	5,158	6,165	51,535	△761	62,098	792	9	△225	576	591	63,266

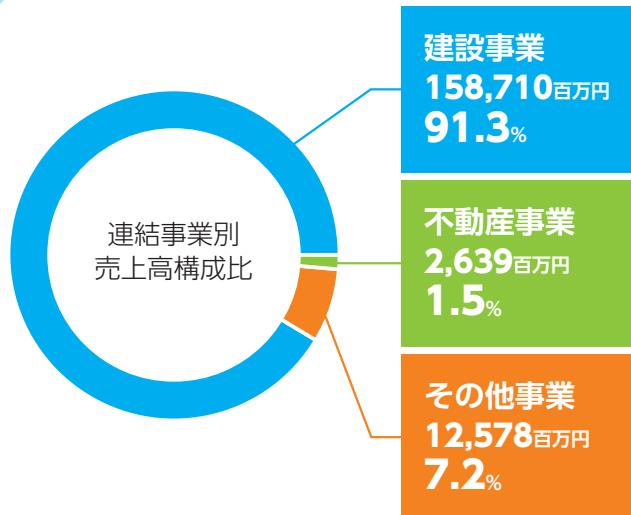
● 連結損益計算書 (単位: 百万円/百万円未満切捨)

科目	92期(2018.1.1~12.31)	91期(2017.1.1~12.31)
売上高	173,928	167,659
売上原価	156,165	149,750
売上総利益	17,762	17,908
販売費及び一般管理費	9,707	9,916
営業利益	8,055	7,991
営業外収益	545	366
営業外費用	191	168
経常利益	8,410	8,190
特別利益	220	74
特別損失	180	186
税金等調整前当期純利益	8,451	8,079
法人税、住民税及び事業税	2,506	2,287
法人税等調整額	270	522
当期純利益	5,673	5,269
非支配株主に帰属する当期純利益	29	78
親会社株主に帰属する当期純利益	5,643	5,191

● 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位: 百万円/百万円未満切捨)

科目	92期(2018.1.1~12.31)	91期(2017.1.1~12.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,300	15,406
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,119	△1,803
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,023	△975
現金及び現金同等物の増減額	△7,443	12,627
現金及び現金同等物の期首残高	30,301	17,538
非連結子会社との合併に伴う現金 及び現金同等物の増加額	—	135
現金及び現金同等物の期末残高	22,858	30,301

事業概況／子会社紹介



当社が建設工事の受注・施工を行うほか、子会社の福田道路(株)他21社、関連会社の(株)高建他4社が建設工事の受注や施工、並びに建設工事関連資機材の賃貸や製造販売等を行っており、その一部は当社が発注しております。

当社が不動産の売買・賃貸および開発に関する事業を行っているほか、子会社の福田アセット&サービス(株)他3社、関連会社の(株)高建他1社が不動産事業を行っています。

子会社の福田道路(株)他4社は建設工事関連以外の製品の賃貸や製造販売等を行っており、当社はそれらの会社から仕入や賃借を行っています。また子会社の(株)デザイン工房は、福祉施設を経営しております。

村上舗材株式会社

当社の創業は1969年7月、アスファルトプラントでは県内最北端の地の利を生かし、村上市を中心に山形県の一部までを販売エリアとしています。景観舗装や特殊舗装などの出荷実績も多く、『品質・技術の追求により、お客様に満足いただける製品・サービスの提供を行う』『信頼される企業活動で、地域社会の発展に貢献する』を経営理念に掲げています。また環境負荷低減に向けた省エネ運転や、再生合材・中温化合材の積極的な出荷にも心がけ循環型社会の一翼を担うべく努力しています。

- 代表者 代表取締役社長 田村幸雄
- 所在地 新潟県村上市宮ノ下1035番地
- 設立年月日 1969年7月
- 資本金 1,000万円
- 従業員数 7名
- 事業内容 アスファルト合材の製造販売
再生路盤材の製造販売
産業廃棄物 (As廃材) の中間処理業



TOPICS 1 工事成績優秀企業の認定 国土交通省「工事成績優秀企業」に認定

国土交通省北陸地方整備局より「平成30年度工事成績優秀企業」として認定及び表彰を受けました。この認定は、国土交通省が過去2カ年に完成した土木工事に関して、その工事成績が優秀な企業を選定し認定するものです。

当社の施工・品質管理に対する技術力が高く評価され、6年連続での認定となりました。



TOPICS 2 個人投資家向けIR説明会 個人投資家向けIR説明会(仙台)の実施

宮城県仙台市において個人投資家の皆さまを対象に、IR説明会を開催いたしました。フクダグループや当社の沿革、施工実績、業績の推移などを説明し、予定時間を超過するほどの盛況ぶりでした。



TOPICS 3 産学連携に関する協定の締結 「組織的な産学連携に関する協定」を締結



新潟大学と「組織的な産学連携に関する協定」を締結しました。新潟大学と建設業の連携協定は当社が第1号です。これまでの新潟大学との「共同研究の実績」と「人的つながり」を最大限にいかし、組織的な連携を緊密にすることで「人」「技術」の変革を目指すとともに、将来を担う優秀な人材の育成にも協力することで、社会と地域に貢献してまいります。

■ 会社の概況 (2018年12月31日現在)

創 業 1902年1月
 設 立 1927年12月
 資 本 金 5,158,408,496円
 従 業 員 数 858名
 連 結 子 会 社 17社 (福田道路(株)他)

主要な事業所 ●本社

新潟市中央区一番堀通町3番地10
 電話 025-266-9111 (大代表)

●本店・支店

新潟本店(新潟市中央区)
 東京本店(東京都千代田区)
 東北支店(仙台市青葉区)
 名古屋支店(名古屋市中区)
 大阪支店(大阪市北区)
 九州支店(福岡市博多区)
 中越支店(新潟県長岡市)
 北海道支店(札幌市中央区)

●営業所

盛岡、千葉、横浜、村上、上越、広島ほか
 6営業所

主要な子会社

福田道路(株)
 (株)興和
 フクダハウジング(株)
 (株)レックス
 福田アセット&サービス(株)
 (株)新潟造園土木
 福田リニューアル(株)
 北日本建材リース(株)
 (株)リアス

■ 役員 (2019年3月28日現在)

代表取締役会長 執行役員会長	福田 勝之	上 席 執 行 役 員	高桑 正一
代表取締役社長 執行役員社長	荒明 正紀	執 行 役 員	田宮 強志
代表取締役副社長 執行役員副社長	石川 渡	執 行 役 員	今野 和則
取 締 役 員 執 行 役 員	相馬 良一	常 勤 監 査 役	八鍬 耕一
取 締 役 員 執 行 役 員	増子 正弘	監 査 役	砂田 徹也
取 締 役 員 執 行 役 員	山本 武志	監 査 役	宮島 道明
取 締 役 員 執 行 役 員	大塚 進一		
取 締 役	矢澤 健一		
取 締 役	中田 義直		
常 務 執 行 役 員	大岩 千尋		

注1. 取締役 矢澤健一、同 中田義直は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。
 2. 監査役 砂田徹也、同 宮島道明は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

■ 株式の状況 (2018年12月31日現在)

発行可能株式総数 20,000,000株
 発行済株式の総数(自己株式を除く) 8,898,706株
 株主数 4,758名
 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
(公財)福田育英会	688	7.7
(株)第四銀行	439	4.9
福田 直美	431	4.9
福田 フジ	326	3.7
小沢 和子	321	3.6

(注) 持株比率は自己株式(89,405株)を控除して計算しております。なお、当該自己株式数は、「株式給付信託(J-ESOP)」および「役員株式給付信託(BBT)」制度の信託財産として、資産管理サービス信託銀行(株)(信託E口)が保有する当社株式(60,500株)は含まれておりません。

株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日まで

定時株主総会 3月

基準日 定時株主総会 12月31日
期末配当金 12月31日
中間配当金 6月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

【連絡先】

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

【送付先】

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号

単元株式数 100株

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

公告の方法 電子公告の方法により行います。

ただし、やむを得ない事由により電子公告による
ことができない場合は、日本経済新聞に掲載いた
します。

公告掲載URL <http://www.fkd.co.jp/>

【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

株主優待制度

当社では、日頃の株主様の御支援に感謝申し上げるとともに、弊社株式を末永く保有していただくことを目的に、株主優待制度を導入しております。

保有株式数	優待贈呈内容	贈呈実施基準
200株以上	クオカード 2,000円分	毎年12月31日現在の株主名簿に記載または記録された内容に応じ贈呈
200株以上	クオカード 5,000円分	1年以上継続保有(株主名簿に3回以上記載または記録)された内容に応じ贈呈

贈呈時期 毎年3月下旬発送予定



福田組

検索

<http://www.fkd.co.jp/>



FUKUDA

本社／新潟市中央区一番堀通町3番地10
電話 025-266-9111 (大代表)